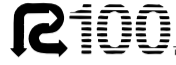


つくりだそう自治の力で明るいまちを

現況	地区自治会連合会数	18
	自治会数	434
市人口 616,280人	加入世帯数	159,454世帯
世帯数 247,410世帯	班(組)数	11,525
面積 90.41km ²		
	人口・世帯はH15.2.1現在	H.15.3.1現在



古紙配合率100%再生紙を使用しています

事務局 〒229-0036 相模原市富士見6-6-23けやき会館内 TEL.042-753-3419 ●〒229-8611 相模原市中央2-11-15相模原市役所 市民生活課内 TEL.042-769-8226

始めてみませんか ウォーキング!



相模川散策路

春風に誘われる、花咲き誇る季節はもう少しでやってきます。手軽にできるウォーキングは、生活習慣病予防、ストレス解消、仲間づくりなど効用は多方面にわたります。

各地域ではさまざまなウォーキングが実施されていますが、今回3地域の活動をご紹介します。

あなたも春風に誘われて、ふだん見過ごしがちな身近にある風景を探しに、参加してみたいかがですか。



橋本地区

二本松自治会歩け歩け

「二本松自治会歩け歩け」は130名の参加者で、二本松集会所から大島河原までウォーキング、昼食は上大島キャンプ場でとん汁等を作って食べました。また、帰りには芋ほりを行い、自治会員相互の親睦を深めました。



清新地区

宮ヶ瀬湖ウォーキング

「宮ヶ瀬湖ウォーキング」には、快晴の中お父さんの背中のお母さん、70歳を越えるシニアまで、総勢120名の方が参加されました。きらめく光をあびて、みどりの風の中を湖畔のウォーキング、約3時間、1万6千歩・良い汗を流しました。

相模川散策路

相模原市の西側を流れる相模沿いに、上流は小倉橋下流(城山町境)から下流は座架依橋上流(座間市境)までの全長約16kmの相模川散策路があります。

この散策路は、相模川に沿った道路や堤防を利用して設けられている自然豊かな小道で、散策やジョギング、サイクリングなどに利用できます。

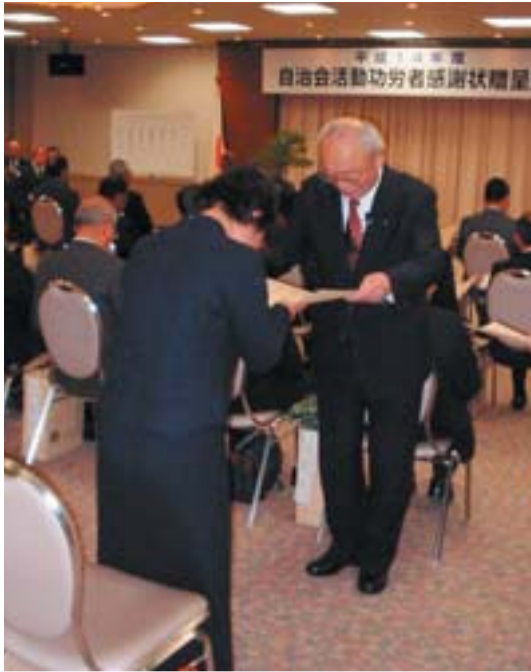
〈資料:「相模川散策路マップ」相模原市みどり対策課・相模川ふれあい科学館〉



東林地区

東林間自治会 歩け歩け ハイキング

高く澄みきった青空のもと、90名の会員が参加された恒例のハイキングが、今回「境川から湧水の引地川源流」までのコースで行われました。当日は、晩秋の自然を満喫し、土の感触を確かめた1日でした。



相模原市自治会活動功労者 49人が表彰

平成14年度の相模原市自治会活動功労者表彰式が平成15年2月15日に市民会館で行われ、功労者49名が小川相模原市長から表彰されました。
この表彰は、心のかよいあう明るいまちづくりを推進するため、地域住民の福祉向上に寄与した功労者に対し、相模原市が顕彰するもので、受賞者は次の方々です。

(敬称略)

- 小山地区** 古瀬捷夫
- 清新地区** 山口敏夫
- 中央地区** 篠崎武、田口善久
- 星が丘地区** 小泉博
- 橋本地区** 松田邦保、佐藤順一
- 大野北地区** 岡本成靖、渡邊萬喜雄
- 大野中地区** 東田順子、澁谷信孝
- 大野南地区** 曾根長藏、西村安夫、西浦嘉夫、於本公尋、故小泉英員
- 麻溝地区** 座間卓、橋本忠一、柿澤光一
- 新磯地区** 佐藤萬行
- 相模台地区** 戸町隆家、先崎武
- 東林地区** 大野達雄、中澤文男、守屋明、須田亮
- 相武台地区** 藍田雄孝、木村勝
- 東林地区** 渡邊敏康、青木久江、小島勝圓
- 相武台地区** 清水正男、飯塚彌生
- 大野南地区** 板垣智昭、義澤誠夫、鈴木紀代晴、島松仁史、嶋野龍平
- 新磯地区** 井上敏明、矢野勝之
- 相模台地区** 松田清志
- 大野北地区** 吉田貢
- 大野中地区** 平薫、坂井幹育

地域市政懇談会

平成14年度 地区別議題

各地区自治会連合会と市との共催で行われる「地域市政懇談会」が昨年8月から11月にかけて開催されましたので、各地区の議題をお知らせします。

地区	議題名
麻溝 (11)	1 自治会広場の設置について 2 大正坂の改修工事について 3 大正坂下交差点の時間規制進入禁止の規制強化について 4 通学路の安全確保について 5 旧フィッシングパークの跡地利用について 6 消防麻溝分署の新設について 7 さがみ縦貫道路建設に伴う宿・谷原地区の騒音、浸水、道路整備等の住環境対策について 8 通学路について 9 通学路の危険箇所の改善について 10 トイレの改修等について 11 中学校の学校給食の実施について
大野北 (9)	1 相模総合補給廠北側道路整備の進行状況について 2 青山学院大学及び桜美林大学ステーションキャンパス等の建設に伴う諸問題について 3 淵野辺東小学校の入学児童増に伴う諸対策について 4 国道16号大野台郵便局前交差点の交通対策について 5 共和小学校通学路の国道16号手前交差点横断及び歩道橋等の安全対策について 6 通学路の一方通行指定について ① 青山学院大学との協定について(1)(追加) ② 青山学院大学との協定について(2)(追加) ③ 旧境川河川敷の整備について(追加)
横山 (7)	1 国民健康保険の財政改善対策について 2 交通事故及び防犯対策について 3 (仮称)作の口駅設置について ① こどもセンターの設置について(追加) ②-1 てるて姫の会の活動について(追加) ②-2 榎公園から上溝駅と歩道整備と榎公園のトイレについて(追加) ②-3 将来的な公民館構想について(追加)
上溝 (5)	1 鳩川の自然を生かした河川整備について 2 JR番田駅周辺道路の整備について ① ミニバスの導入について(追加) ② 鳩川の清掃について(追加) ③ 自治会加入の促進について(追加)
中央 (7)	1 中央公民館の自治会連合会及び自治会の活動拠点を強化することについて 2 市役所の窓口担当職員に管理職を充てることについて 3 市役所周辺に小さい公園を設置することについて ① 市役所前通りのベンチ等の設置について(追加) ② こども広場について(追加) ③ 放置自動車の撤去について(追加) ④ 平成15年度事業の抑制等について(追加)
小山 (4)	1 市道小山22号の歩道設置及び時限的交通規制の実施について 2 市道小山65号の拡幅について 3 多摩ニュータウン谷幹線に接続する都市計画道路宮上横山線の延伸の整備状況について 4 JR横浜線における小山踏切について
大野南 (5)	1 ミニバスの運行について 2 航空機の騒音について 3 大野南こどもセンターの設置について 4 (仮称)南地区保健福祉センターの建設について-特にアトリウム構造について ① 議題2、3の意見について(追加) ② 中核市として知名度の向上について(追加)
新磯 (5)	1 新磯小学校の校地の拡張について 2 公民館施設の充実について 3 回送バスの活用について 4 通学路の安全確保と歩道の設置及び整備について 5 新駅(JR相模線)の設置について
清新 (5)	1 教室の有効な活用について 2 街区公園の設置について 3 市道氷川相模原の交通施設の充実について ① 日金工跡地への墓地造成計画について(追加) ② 南橋本駅の整備促進について(追加)
合計	107件

地区	議題名
大沢 (9)	1 神沢河原周辺への散策路整備について 2 鳩川の河川改修の促進について 3 出張所、公民館の改築について ① (仮称)作の口駅の実現要望について(追加) ② 小・中学校の週5日制後の取り組みについて(追加) ③ 上九沢児童館の来館者への対応について(追加) ④ 橋本駅南口駅前広場の輻輳状態について(追加) ⑤ 内出交差点付近への交番設置について(追加) ⑥ 大沢中学校交差点の改善について(追加)
東林 (5)	1 「小型こどもセンター」の設置について 2 南部方面の「ふれあいセンター」の設置について 3 東林間駅周辺に自転車対策としての駐輪場の設置等について 4 相模原南警察署の移転について県に要請することについて 5 米軍厚木基地及び自衛隊の航空機騒音に対する民生対策の要望について
大野中 (8)	1 都市計画道路古淵麻溝台線の開通の見通しについて 2 「こもれびの森に車両進入禁止措置を」について 3 古淵駅周辺における商業地の育成について ① 大沼公民館の嘱託職員の早期補充について(追加) ②-1 学校施設の地域利用について(追加) ②-2 学区の問題について(追加) ②-3 学校体育館での飲食について(追加) ③ 自治会法人への融資の問題について(追加)
相武台 (4)	1 市内施設めぐりバス増車並びに設定コースの自主設定について 2 なかよし小道の相模原麻溝公園までの延長整備について 3 小田急相武台前駅付近道路整備について 4 図書館相武台分館の充実について
田名 (5)	1 市道田名452号(通称久沢街道)の拡幅及び四ツ谷交差点の早期整備並びに県道54号(相模原愛川)改良拡幅工事の早期完了について 2 住居表示の実施について 3 環境対策の強化について 4 農地の無断転用と虚偽申請に対する対応及び高齢化社会と学校施設開放について ① 県道54号(愛川相模原線)の整備について(追加)
光が丘 (6)	1 並木倉庫の跡地利用について 2 県立相模原工業技術高校の平成16年閉校に伴う跡地について ① 県営上溝団地の建替えについて(追加) ② 県立相模原工業技術高校の外灯等の問題について(追加) ③ 里見公園のネットについて(追加) ④ 県の職員住宅の問題について(追加)
橋本 (4)	1 緑地保全地区及び周辺緑地への不法投棄防止策について 2 旧橋本出張所・公民館跡地の利用計画について 3 こどもセンター及び児童クラブの設置について ① 公園の設置に対する地元説明会について(追加)
相模台 (3)	1 御園5丁目バス停の整備について 2 相模台地区内都市計画道路の整備計画について 3 麻溝台中学校と双葉小学校両校のクーラー設置要望について
星が丘 (4)	1 防災無線(ひばり放送)について 2 自治会の加入について 3 上溝駅周辺整備に伴う交通諸問題について 4 地球温暖化対策の推進について

地道な努力で会員増強を

自治会加入率の漸減化傾向に対して、市自治会連合会の組織部会では各地区連・単位自治会での加入促進活動を行うにあたっての参考としていただくような対策の検討を進めてきました。その結果は以下のとおりです。

項目	対策	意義
自治会加入のしおりの配布	役員自身が足を運ぶ。自治会活動のメリット(地域コミュニティの活性化、防犯や防災面など家族や自身の安心・安全に直結した活動)を十分に説明する。	未加入世帯の人と直接面談することで加入への意向を引き出す。
マンション建設の事前情報の確認及びその段階での加入案内	マンション建設に先立って行われる地元説明会を通じて自治会加入への依頼を行っている。更に加入依頼を行うことを建築に関する協定書又は覚え書きに記載してもらうこととしている。	マンション入居にあたっての事前説明・依頼がされるので、加入することに心理的なハードルが高くないと思われる。
ごみ集積場新設申込書の自治会長協議の際の加入勧誘	ごみ集積場新設の際、申込書の自治会長協議の際を捉え、自治会活動のメリットを説明、加入の理解を得て、自治会長の認印を押す。	協議同意の機会を捉え、粘り強く説明し理解を得る。
役員免除などの退会防止策の検討	組・班の中で就任を要請される役割分担を負担に感じてのものと推測される単身高齢者世帯を中心に自治会からの退会傾向が見られる。こうしたことから、各地区連・自治会内において意見統一の上、こうした活動への参加を免除するなどの対策を実施する。	自治会活動の意義は積極的に評価しているものの、こうした活動を負担に感じていた高齢者世帯の退会防止ができる。
アパート・マンションの一括加入の働きかけ	建設当初の入居者を中心に加入が図られたとしても転居に伴ない新規加入が必ずしも保証されない。このため、管理人(者)との協議・協力依頼の上、アパート・マンションの一括加入を働きかける。	アパート・マンションの入居状況にかかわらず、自治会への加入そのものは担保される。
関係諸団体に対し折に触れ、加入促進について要請する	地域のイベントなどの機会を捉え、自治会活動への理解と参加をお願いする。	実際に自治会が活動している際を捉えてアピールする。

人物紹介

32

消防団と聞きますと普段はそれぞれ自分の仕事を持ちながら、火災が発生すると、危険な現場で適切な消火作業を行う男性集団を連想しますが、今回の人物紹介は、平成13年6月に相模原市消防団に初めて任用された女性消防団員30名の中の一



並木在住 女性消防団員副隊長 原 孝子 さん

「原 孝子さん」です。濃紺の制服を「キリッ」と着こなした姿に素敵な笑顔がこぼれます。

活動をしています。ところが、6年前からフルタイムで働きはじめたこと、4年前に引越したことが重なり、地域とのコミュニケーションがなくなってしまうまいと、とても残念に思っていました。

春と秋の火災予防運動期間には、消防署員と一緒に、1人暮らしの高齢者家庭を訪問し、防火を呼びかけています。1日で5件ほど訪問し、自治会の防災訓練をお手伝いした時には、参加の少ない体験訓練に「せっかくですから、訓練してみようよ」と呼びかけると皆さん快く参加してくれま

「4人の女性団員が参加しました。昨年11月から練習し、寒い中で大変でした」とまた笑顔。お勤めと主婦として、月に3回ほどの消防団の職務とお忙しい原さん。さらに、コーラスも練習されているそう

「最後に夢を教えてください。」「家族が健康で元気なことと今は、操法(放水消火)技術を習得し、いずれは、全国女性消防操法大会に出場し優勝したいです。それと、実際に消火作業を行ってみたいですね。」と瞳を輝かせながら答えてくれました。

「以前は、午前中パートタイムで働き、午後は、子ども会や自治会の婦人部、PTAで地域

「子ども達は、「かっこいい。」と誇っていました。」

「住民への予防広報や自主防災訓練の指導などを行っています。

「現在、20歳代から50歳代までの女性消防団員がいますが、学生さんや職業をもたれている方も多く、皆さん前向きで、刺激になり、

「好きなことなら自然と覚えられますよ。でも、こたつの中の居眠りも好きですよ。」



平成14年度 コミュニティ助成事業購入品目一覧

品目	物品名及び仕様	数量	地区名
コクヨ会議用テーブル(天板フラッグ) 配送手数料	KT-PS61TN(チーク)	10 1	中央
イナバ物置 ホウトク会議用テーブル	MBW-50 EA-31	1 10	光が丘
NECパソコン VALUESTAR-C 15インチTFT リコーレーザープリンタ プリンターケーブル 富士写真 デジタルカメラ	WinXP-H PC-VC3003D A-3 NX-710 3M CPC-F3 有効画素数200万 FX-A201	1 1 1 1	大野北
富士通ノートパソコン 富士写真デジタルカメラ エプソンプリンター キャンパスキャナー	FMVNB10A 2 有効画素数200万 FX-A201 FM840C 1200dpiCSN1240U	2 1 1 1	大野中
NECパソコン VALUESTAR-C 15インチTFT エプソンプリンター キャンパスキャナー エプソンキャナー SanDisk コンパクトフラッシュアダプター サンディスクコンパクトフラッシュ maxell 充電電池セット ITOKIスチール櫃・密閉型	WinXP-H PC-VC5003D PM-950C PowershotA200 GT7300U SDCF 31-03 SDCF6-64-801 BCHR-3SA-2P ERR-264450TE	1 1 1 1 1 1 1 1	麻溝
富士通パソコン SONYデジタルカメラ キャンパスキャナー キャンプリンター マウス マウスパッド プリンターケーブル	FMVNE-12A DSC-P7 CS-D2400U BJ-F890	1 1 1 1 1 1	新磯
富士通パソコン キャンデジタルカメラ	FMVNB10AR PowershotA200	1 1	市自治会連合会

「コミュニティ助成事業」とは、空けの普及・広報を図るための事業費を財源として財団法人自治会総合センターが地域住民のコミュニティ組織等へ助成を行う制度です。各地区連へは3年ごとに助成を行っています。

公募の市民や団体推薦、学識経験者の委員によるパートナーシップ型まちづくり推進指針策定懇談会では、一年半にわたり検討、協議が行われ、市民相互がそれぞれ認め合い、責任を果たしながらパートナーシップによるまちづくりを進めることを、昨年12月に市長に提言しました。

この提言に基づき「自己決定・自己責任の原則」を基本に、皆で担う市民社会の実現をめざす「さがみはらパートナーシップ推進指針」が、本年2月に策定されました。

多様化、高度化する市民ニーズに的確に対応し、地域の活性化を進めるためには、今以上に市民の社会への参加が求められると共に、市民と行政とのパートナーシップによるまちづくりが期待されています。

すでに地域社会では、市民自らが福祉や環境、教育などの分野で身近な課題の解決をめざし、ボランティア活動をはじめとする社会貢献活動の取り組みが進められています。

会議室は登録予約制ですが、交流サロンは予約なしで利用できるほか、印刷機やコピー機、団体の用品を保管できるロッカー、レターケース等が配置され、市民活動をサポートする施設づくりが進められています。

活発な取り組みが進められ、まちづくりの主役の一つとして注目されています。

このような市民の自主的で、非営利の社会に貢献する活動(市民活動)の活性化、育成・支援をめざす拠点として、市の設置、市民の運営による「市民活動サポートセンター」が、市役所の近く富士見6丁目のけやき会館に開設されています。

センターは、年末年始を除く、午前9時から午後10時まで利用できます。団体の会議や印刷などの場の提供、活動に役立つ情報の収集、市民への啓発・情報提供、団体間の交流、人材の育成のための講座の開設、団体の紹介、運営の相談など幅広い事業が進められています。

市民活動サポートセンターが開設されました

地域だより

谷原古墳群と

金山神社

麻溝地区 谷原自治会

新倉 謙治

谷原遺跡は、相模野台地と呼ばれる、相模川に臨む緩く、起伏する丘陵が続いている台地の西端にその位置を占めています。

この谷原古墳群は、古墳時代末期のもので7〜9世紀に相模川の水を統制し、利用した人々の家族墳であり、当時の生活様式を考察することのできる、注目すべき遺跡であるとして、相模原市の指定史跡となっており、



この地は、古墳時代に引き続いて、農業生産力を豊かに持った人々が生活していたようです。

現在、この谷原古墳跡は、県の水道企業庁相模原ポンプ場になっており、周囲より見学できます。

また、近世後期(江戸時代後期頃かと思われ)ですが、谷原古墳群の1つの塚より直刀1本が掘り出され、驚いた部落の人々は直ちにその直刀を八瀬川の関山お代官の所へ持って行き、一時預けたところ、お代官の老母が眼病を患い、ついに失明に至ったと噂です。

そのため、お代官より返された刀を、今度は現在の当麻山無量光寺に預けたところ、またもや、住職が目を見えなくなり、失明したので、これは刀の祟りに違いないと、元の塚に戻し再び地中に深く埋めて、その上に小祠を建立し、金山大権現と称し祭られました。

今でも、『金山神社』と

して谷原地区氏子により、毎年12月第1日曜日に祭事が行なわれております。

大成功！

堀之内団地夏祭り

田名地区 堀之内団地自治会

小野寺京子

平成14年7月20日「堀之内団地夏祭り」が開催されました。

会員数が120世帯と一番小さい自治会ですが、2ヶ月程前から取り組みを始め、自治会と子ども会の役員さんの協力を得て、10店舗のお店を開くことが出来ました。

団地の方たちだけでなく、近隣の方々も数多く足を運んでくださり、途中、提灯の明かりが消えてしまうというアクシデントもありましたが、大盛況となりました。

暑い中、田名北小学校体育館での「よさこい」の踊りも本番に向けて一生懸命練習しました。

当日は大勢の方々の参加もあり、踊りの輪も大きく膨れ上がり、「大沢幼稚園」からも、園長先生の太鼓の応援で花を添えていただきました。

夏祭りの最後は、毎年恒例の「お楽しみ抽選会」です。さあ、いよいよスタートです。番号が呼ばれると「ワー」と歓声が沸きあがり、上位になるにつれ、もう当たってしまった人、まだ当たっていない人、それぞれが「一等は誰?」「何?」「とクワクワしています。

「10周年記念として今年の一等賞は『商品券』です。」さあ、誰の手に届いたのでしょうか。各家庭それぞれ事情を抱え、出入りの激しい団地の皆さんをまとめるのは大変なことです。この大勢の方々の参加もあり、行事の一つだと思えました。



「10周年記念として今年の一等賞は『商品券』です。」さあ、誰の手に届いたのでしょうか。各家庭それぞれ事情を抱え、出入りの激しい団地の皆さんをまとめるのは大変なことです。この大勢の方々の参加もあり、行事の一つだと思えました。

地域で育む

山王太鼓

大野北地区 山王自治会

中川 洋

当自治会では、山王太鼓を地域の文化として育てています。

山王太鼓は、明治時代の太鼓が当会館内で発見されたのを機に、15年前に相模龍王太鼓 落合会長の指導のもとに発足しました。

当初は、小学生だけの活動でしたが、子供達の成長にともない、現在は、少年部と青年部が活動しています。

主な活動としては、地域内の盆踊り、運動会、まつり他、市の桜まつり、大野北市民まつりなどに出演しています。

和太鼓の演奏を深めるため、今年度、大太鼓を購入しました。



活発な自治会活動をめざして

大沢地区

上九沢自治会

笹野 孝至

上九沢自治会は、大沢地区の中心部に位置し、世帯数288、高価な大太鼓を自治会の予算で全て負担しますと、他の事業運営に支障をきたす恐れがありますので、地域の有志の方々に寄付を募り、購入費の半額を賄うことができました。この大太鼓のお披露目と山王太鼓創立15周年記念を地域の盆踊りのときに行い、1000人超の方に参加していただきました。

地域の方々親子で行事に参加されることによって、顔の見えがよくなりました。

今後とも、山王太鼓をさらに発展させ、文化を育む特色ある地域づくりを目指していきます。



上九沢自治会は、大沢地区の中心部に位置し、世帯数288、高価な大太鼓を自治会の予算で全て負担しますと、他の事業運営に支障をきたす恐れがありますので、地域の有志の方々に寄付を募り、購入費の半額を賄うことができました。

今後とも、山王太鼓をさらに発展させ、文化を育む特色ある地域づくりを目指していきます。

むかし昔

No.30

相武台の大地に新たな輝きを

相武台地区

相武台地区自治会連合会

丸塚 幾男

相武台は古くは中原(なかつばら)と呼ばれ、明治22年以前は新戸村の一部でした。この年の町村制の施行により、新戸村と磯部村が合併し新磯村となり、明治、大正、昭和の初期頃までは美り豊かな畑地でした。

相武台の歴史を語る時、

かの農業地帯を現在のように変革せしめた要因として、まず挙げることのできるのは、昭和2年に小田急線が開通したことにより、昭和12年に市ヶ谷の陸軍士官学校が当地に移転し、軍都化したことに始まります。

士官学校移転により、座間駅が士官学校前駅に改称され、その年の12月20日、第50期の士官学校の卒業式に天皇陛下が行幸され、国鉄町田駅から士官学校までの道路が造られ、「行幸道」と名付けられました。その折、この地を相模と武蔵の国を

望む台地として「相武台」と陛下が命名、駅名も相武台前駅と改称されました。

戦後基地の町として賑わいはじめた相武台も昭和30年代後半から宅地開発が進み、昭和37年に相武台地区発展の歴史に先鞭を



昭和52年から発足した地区ふるさとまつりは、毎年4千人程の住民で賑わい盛大に開催されています。「ここがふるさと相武台」をテーマに住みよいまちづくりを目指していきます。

昭和45年10月、念願であった相武台出張所が開所し、地区自治会連合会が発足し、特に災害防止と生活環境の充実に取り組みました。町並みが形成された中で、

今までの建物の老朽化に伴い、新しい自治会館の建設が計画され、昨年9月に完成しました。

総2階建ての新しい会館は、多様化するニーズに応えられるように、約24畳の広さをもつコミュニケーションホールをはじめ、12畳の和室、さらに1・2階にそれぞれキッチンとトイレを建設に当たって、建

自治会館が完成しました

光が丘地区 陽光台五丁目自治会

平塚 忠雄

設置委員会が組織され、どのような機能が必要か、建物の色はどうするかなど、自治会員の声を聞きながら検討されました。昨年9月22日には自治会員をはじめ建設関係者など多数の参加のもと落成式を行いました。

落成式に先立ち、会館運営委員がが発足し、管理規則・使用規則の起案、会館運営の企画立案、行事の募集や具体化などの仕事を行っています。

会館は、5丁目自治会員だけでなく、各種サークルやグループなどの利用もできます。また、日曜日にはボランティアとして「日曜館長」が朝から夕方まで在館しています。個人でも、卓球や囲碁・将棋などが行えるようになっていきます。

新しい自治会館が、文化、教養のスポットとして機能することが期待されています。



設置委員会が組織され、どのような機能が必要か、建物の色はどうするかなど、自治会員の声を聞きながら検討されました。昨年9月22日には自治会員をはじめ建設関係者など多数の参加のもと落成式を行いました。

落成式に先立ち、会館運営委員がが発足し、管理規則・使用規則の起案、会館運営の企画立案、行事の募集や具体化などの仕事を行っています。

会館は、5丁目自治会員だけでなく、各種サークルやグループなどの利用もできます。また、日曜日にはボランティアとして「日曜館長」が朝から夕方まで在館しています。個人でも、卓球や囲碁・将棋などが行えるようになっていきます。

新しい自治会館が、文化、教養のスポットとして機能することが期待されています。

自治会報 さがみはら

- 編集委員
- 豊 久夫 二信 敬治
- 橋 岸 小室 鹿間
- 三 山 保 芳 郎 勝
- 二 大 山 保 芳 郎 勝
- 富 大 山 保 芳 郎 勝
- 小 飛 野 中 山 口 木 村